

空気をきれいにする夢のパッケージ

環境・社会に配慮した経営と取組について

2022年12月15日

カネパッケージ株式会社

代表取締役社長 金坂 良一

プロフィール

1959年 岡山県生まれ。(63才)

1982年 明治大学政治経済学部卒。

1987年 27才で単身米国オハイオ州
に渡米し子会社立上げを経験。

1997年 カネパッケージ（株）に中途入社。
フィリピン社の本格立上げと経営の
立て直し。
その後、海外事業責任者として中国
・ベトナム・タイ・インドネシアと
事業を拡大。

2007年 日本本社の社長に就任。

◎ 各受賞歴

グローバル環境賞、経営者環境力大賞、
地球環境大賞、勇気ある経営者大賞優秀賞
ecoアワード2012優秀賞など



1. 会社紹介



会社概要



所在地 埼玉県入間市南峯1095-15

カネパッケージ株式会社

① 設立 : 昭和51年9月

② 資本金 : 5,000万円

③ 従業員 : 1,300名(国内250名)

④ 事業内容 :

- ・梱包事業 各種緩衝材・設計・試験・製造・販売
- ・物流事業 入荷～出荷業務を行う物流倉庫管理
- ・人材派遣事業
- ・医療機器製造
- ・映像・Web制作

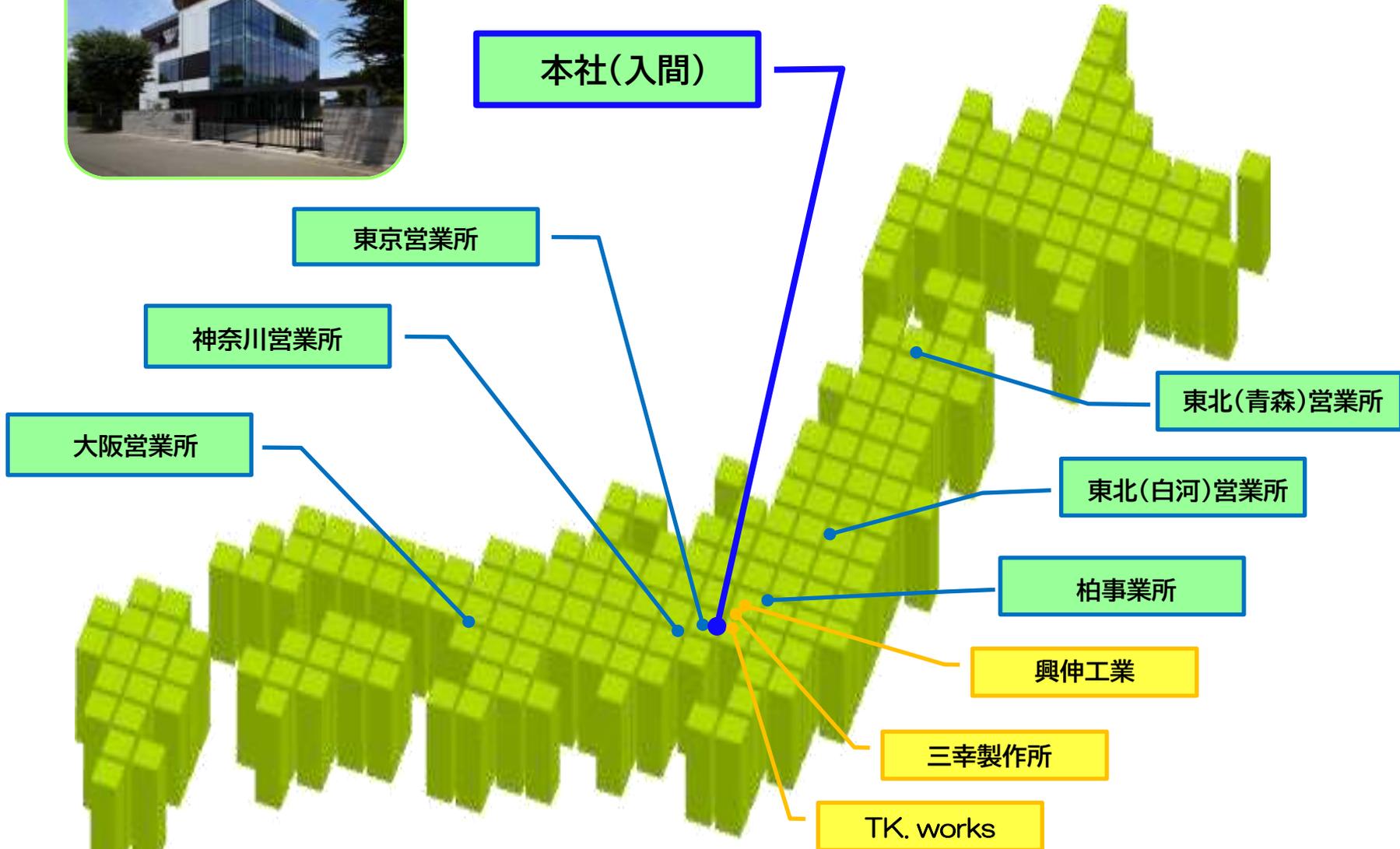




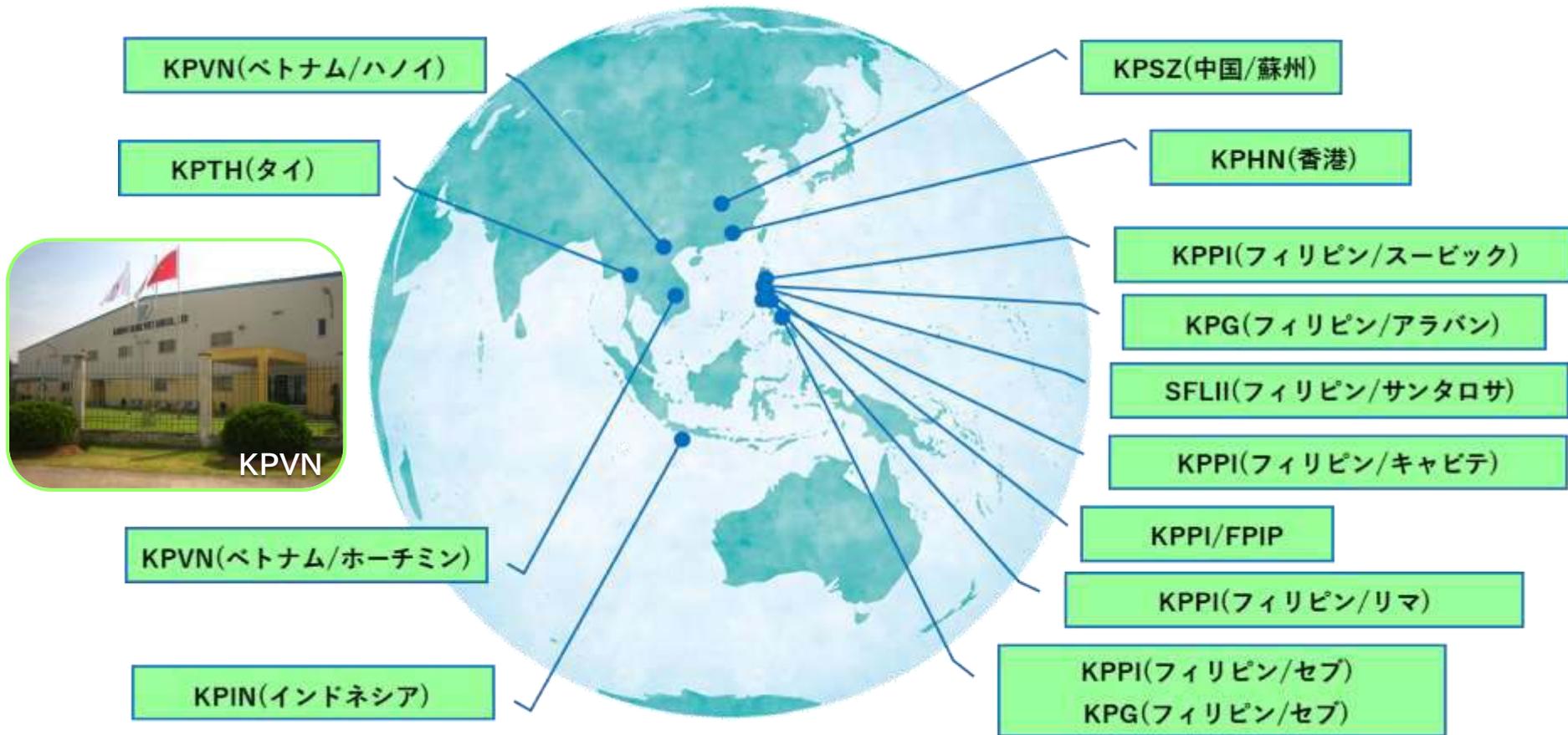
拠点紹介



<国内拠点> 10拠点

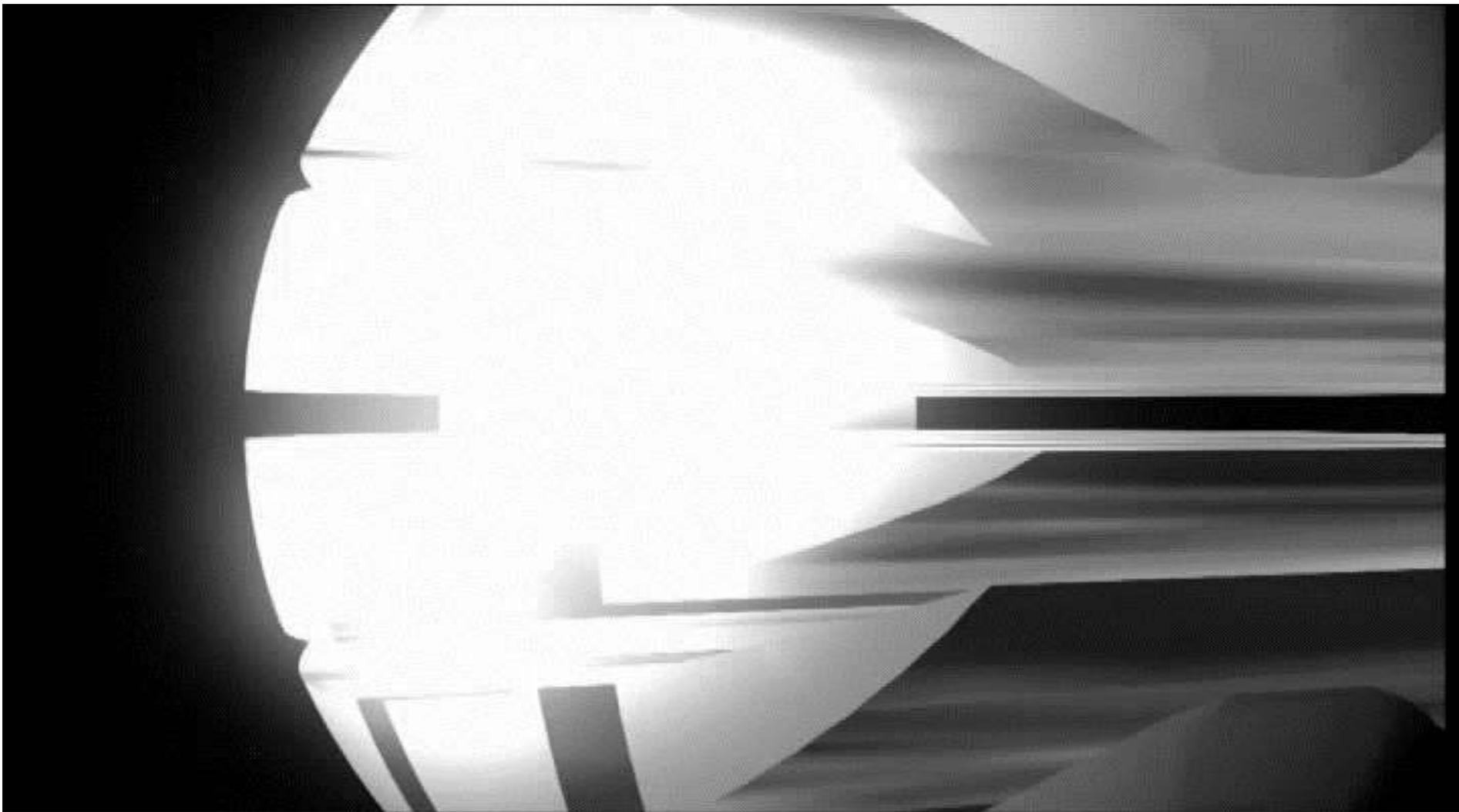


<海外拠点> 14拠点





究極の緩衝設計



当社コア技術 究極の緩衝設計

環境設計

物流設計

コスト設計

ダウンサイジング化

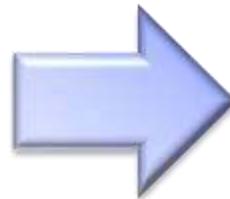
積載効率UP

省資源化

環境負荷低減

省人化

トータル梱包材物流コストの効率化

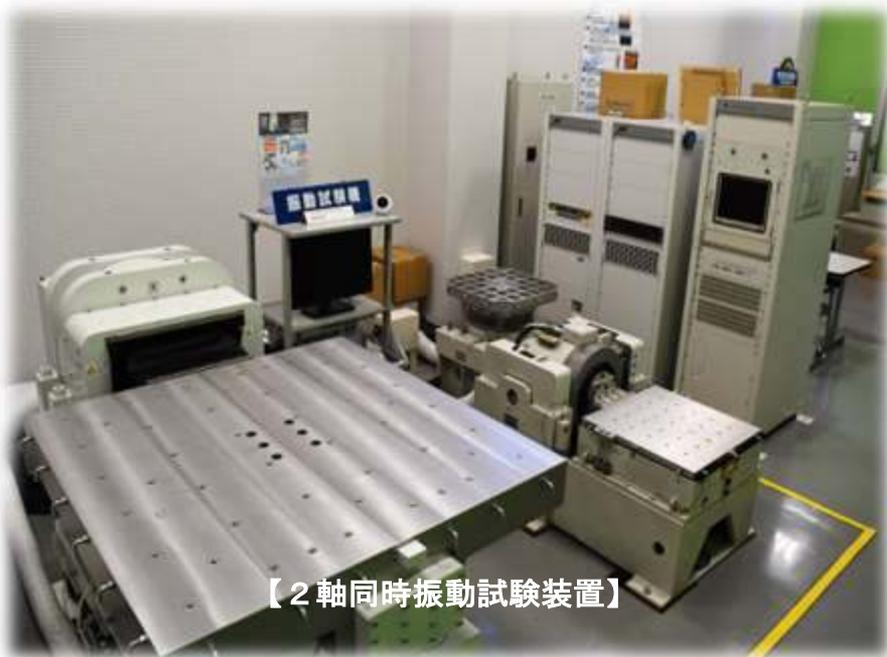


発砲緩衝→段ボール緩衝へ

- 緩衝性能向上
- CO2排出量削減を実現



充実した試験設備で品質を保証



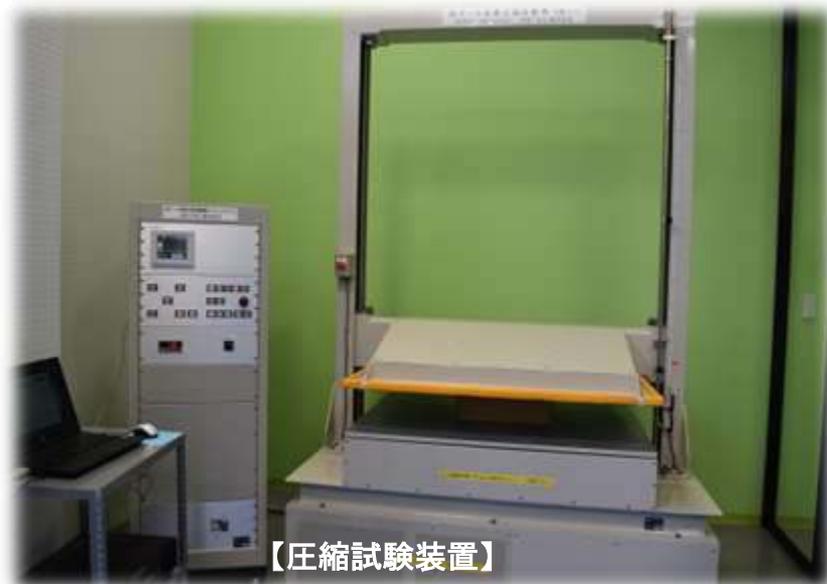
【2軸同時振動試験装置】



【恒温高湿槽装置】



【落下試験装置】



【圧縮試験装置】



当社が扱う製品



【製品】

- 化粧箱
- 段ボール関係
- 緩衝材全般
 - EPS/EPE/EPP
 - 段ボール緩衝
 - パルプモールド
- 真空トレー
- ダンプラ
- 強化段ボール
- 紙パレット
- シートパレット
- PE袋
- 生分解性袋
- 生分解性緩衝材





これまでに当社で包んだ製品



- 取り出し手順
- 1
 - 2
 - 3
 - 4

PALRO! 上を向くように置いてください

⚠ PALRO をご使用になる前に
はじめてのお楽しみください
必ずご覧ください。





当社の環境基本方針

新製品の開発

環境素材・環境対応のVA提案

エコオフィスの実現

一般廃棄物、産業廃棄物の減量化・再資源化

グリーン調達

法定規則の遵守

環境負荷低減の推進

◆有害化学物質管理



「蛍光X線分析装置」を導入し、製品に有害化学物質 (RoHS指令6物質) が含まれているか測定

◆CO2排出量削減



設計段階から地球に優しい材質・素材の選定、配送ルート短縮など業務全体の見直しを図る

bsi.

Certificate of Registration

環境マネジメントシステム - ISO 14001:2015

This is to certify that: **カナパッケージ株式会社**
〒358-0046
埼玉県
入間市
南家1095-15

認証登録番号: EMS 688626

上記組織が認証登録番号EMS 688626を保有し、また下記認証登録範囲
環境マネジメントシステムを実施していることをここに証します。

梱包資材の設計業務
The design, man...

お客様や取引先の信頼獲得



bsi.

Certificate of Registration

品質マネジメントシステム - ISO 9001:2015

This is to certify that: **カナパッケージ株式会社**
〒358-0046
埼玉県
入間市
南家1095-15

上記組織が認証登録番号#W 688627を保有し、また下記認証登録範囲について ISO 9001:2015
品質マネジメントシステムを実施していることをここに証します。

梱包資材の設計業務、製造管理業務及び物流サービス提供
The design, manufacturing management and logistics services of packaging materials



企業価値UP



bsi.

Certificate of Registration

梱包資材の設計業務、製造業務及び物流サービスの提供

含まれる認証番号: BCMS 610320
登録番号: 0047508620-000

代表取締役社長 津原 将樹

初回認証登録日: 2014-10-10
最新更新日: 2021-09-21

発効日: 2021-09-21
有効期限日: 2023-10-09



...making excellence a habit™

◆ ISO22301取得(2014)

◆ ISO14001取得(2011)

◆ ISO9001取得(2011)





2. マングローブ植林 の取り組み





始めた理由

◎ 梱包材のイメージをクリーンで
環境に優しいイメージに変えたい

◎ 海外展開した進出先の国に
恩返しをしたい

初詣





減少を続けているマングローブ林面積

乱開発

何十万haもの
マングローブ林が
海老の養殖のため伐採

428,382ha

マングローブ林

120,500ha

1951

1994



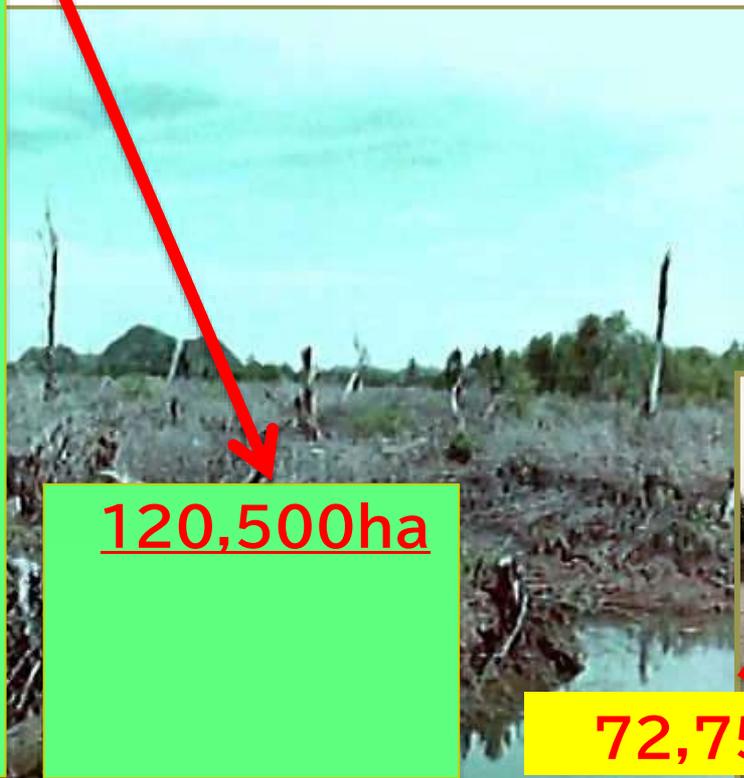
232,065ha

養殖池

72,753ha

1951

1994





沿岸地域: 最も気候変動や地球温暖化の影響を受ける



マングローブが沿岸地域を保護する





2009年活動スタート

グループ全体の売上の0.1%を
環境改善活動に



植樹後の管理は
地元住人と一緒に







2022年現在植樹累計

13,125,000本

336.7[hr] (東京ドーム 72個分)



2022/11/24 植樹風景



地域住民への活動支援



バナコン島に小学校寄付
2013年



オランゴ島に小学校寄付
2014年



バナコン島に淡水化装置
寄付
2016年



幼稚園に教材寄付
2018年



マングローブ植林支援自動販売機のご提案

2011年設置企業

3社



2022年設置企業

52社



ジュース10本→マングローブ苗1本



(株)興伸工業様
21/10月設置



(株)マブチ様
21/12月設置



(株)旭様
22/3月設置



3. JCMの活用について



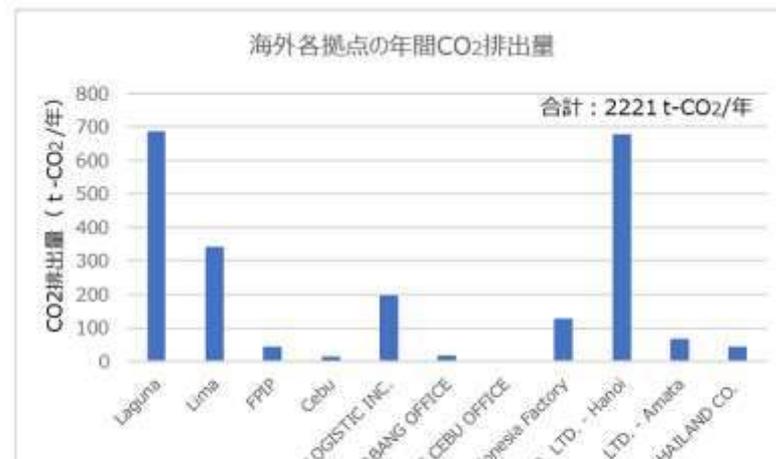
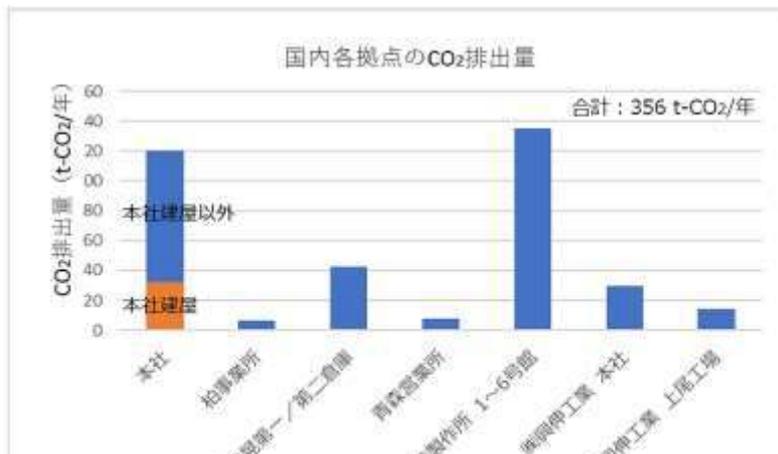


- ① 当社環境方針である気候変動防止に向けたCO2の削減
- ② SDGs推進企業としての責任

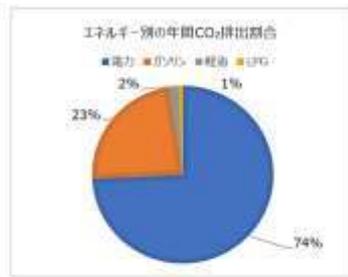
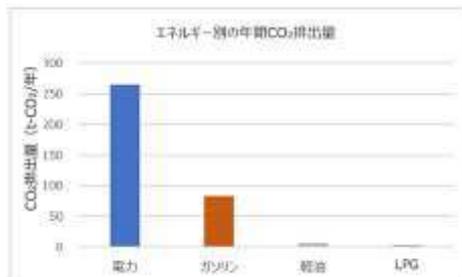


現状の取り組み

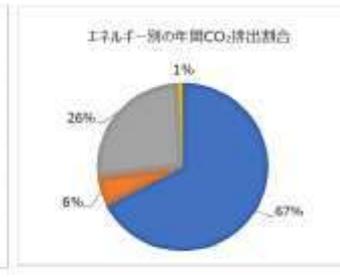
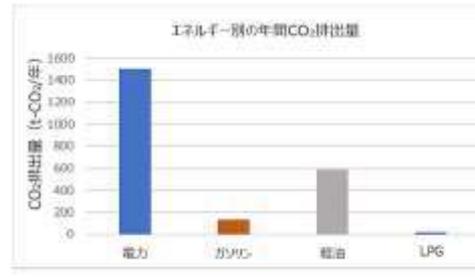
■ 国内及び海外拠点のCO2排出量の調査



調査結果を踏まえて対策を検討中



国内各拠点全体のエネルギー別年間CO₂排出量とその割合



海外各拠点全体のエネルギー別年間CO₂排出量とその割合

JCM二国間クレジットを活用した太陽光発電システムの導入

フィリピン2工場に2023年設置予定(合計381.5kW)
約250t-CO₂/年の削減を見込む(313日稼働)

Proposed PV Layout



PROPOSED LOCATION OF INVERTER, ACDB, TRANSFORMER AND EOB

TOTAL CAPACITY	228.8kWp
NUMBER OF INVERTERS	2 UNITS - HAWAII (SUN2000-20KTL)
NUMBER OF SOLAR PV PANELS	280
STRINGS PER INVERTER	7 x 20 STRINGS
CAPACITY OF EACH PV PANEL	815 Wp (1740x840MM)
TYPE OF MOUNTING	PENETRATED TYPE
PANEL MOUNTING	L-FOOT

Proposed PV Layout



TOTAL CAPACITY	152.6kWp
NUMBER OF INVERTERS	2 x 400 - HAWAII (SUN2000-40KTL)
NUMBER OF SOLAR PV PANELS	280
STRINGS PER INVERTER	7 x 20 STRINGS
CAPACITY OF EACH PV PANEL	545 Wp (1740x840MM)
TYPE OF MOUNTING	PENETRATED TYPE
PANEL MOUNTING	L-FOOT



**自然エネルギーを活用
太陽光やマングローブ植樹による
カーボンニュートラルを達成**



**2030年までに
自社の排出量をゼロ**

ご清聴ありがとうございました

